

◆ 星の花公園内花芽摘みボランティア

筑後信用金庫信和会は、平成28年5月14日（土）「農山村との絆プロジェクト」の一環として支援活動を実施しました。

今回は、絆プロジェクトの支援団体として当金庫信和会と、久留米大学災害ボランティアネットワーク「ゆめくる」さんが参加し、その他久留米大学の学生さん及び一般参加者総勢38名となりました。今回の参加者の中に初参加の方が多数いらっしゃいましたが、当金庫では1組の親子及び今年度新入職員の協力がありました。

作業は、春のシャクナゲまつり（4/8～5/8）終了後、花芽を摘み、来年のシャクナゲの生育を期待するものです。当日は晴天で気温が30℃超となり、まだ暑さに慣れていない身体には少し厳しい環境となりました。しかしながら、作業中身近な所で聞こえてくるウグイスの鳴き声に癒され、またそよ風が吹く中、気が付けば無心に作業している自分に気づき良い感覚を味わうことができました。

また作業中、他の団体との交流する場面があったり、職員間でも話が弾むといった和やかな雰囲気となりました。

作業終了後、足達園長より冷たくて甘～い西瓜の差し入れがあり、おいしくいただきました。ごちそうさまでした。

次回の災害ボランティアは、熊本地震発生から1か月経過し、現在ボランティアの人数が不足していると言われている熊本県内へ、団体として初の県外活動を計画しています。ただいま職場内で参加募集中です。



（終了後、参加者全員との記念撮影）

<活動風景>



(公園駐車場での山口代表と園長挨拶)



(参加者集合)



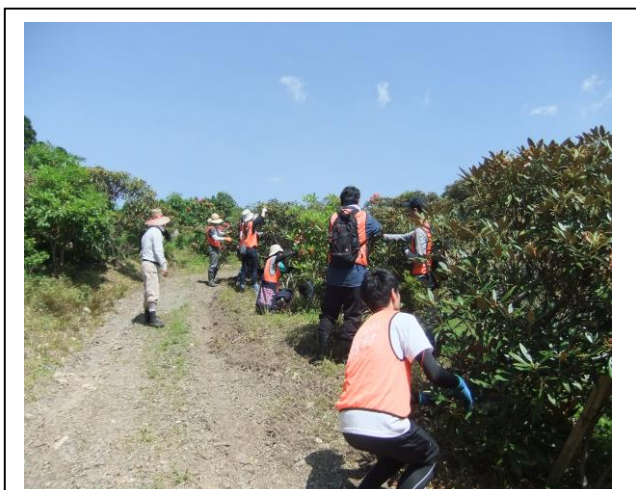
(花はまだまだ咲いています)



(いざ現場へ)



(作業中)



(作業中)



(木陰で休憩中)



(昼食時間)



(展望台を背景に、今回参加した職員) (撮影者：山口代表)

皆様、大変お疲れ様でした。 また、一緒にがんばりましょう。